

本 部 だ よ り

第 15 回 通 常 総 会



会 長 挨 拶

横山 浩之

6月11日、リーガロイヤルホテル東京において、正会員76名（委任状650名）で開催されました。議案は全員異議なくすべて承認可決されました。

皆様、こんにちは。

本日はご多忙の中、公益社団法人中野法人会第15回通常総会にご臨席賜り、誠にありがとうございます。

平素より、法人会活動に対しまして格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、心より御礼申し上げます。

また、本日は大変ご多用の中、中野税務署より福永署長様をはじめ、ご来賓の皆様にご臨席いただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、中野駅周辺を中心とした再開発につきましては、計画の見直し等もありながら、引き続き着実に進展しており、中野の街並みも大きく変化しつつあります。新たな人の流れや産業の集積が期待される中、地域経済の活性化に向けて、私も中野法人会も微力ながら貢献してまいりたいと考えております。

一方で、現在の経済情勢に目を向けますと、長引く物価上昇やエネルギー価格の高止まりに加え、人手不足の深刻化、賃上げへの対応など、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。さらに、国際情勢の不安定化や金融市場の変動など、先行きへの不透明感も払拭されておられません。

そのような中であっても、多くの企業が事業継続と成長に向け、創意工夫を重ねながら努力を続

けておられることに、深い敬意を表する次第であります。また、デジタル化やインボイス制度、電子帳簿保存法への対応など、企業経営に求められる課題も多様化しており、法人会の果たす役割はますます重要になっていると感じております。

中野法人会といたしましても、会員企業の皆様にとって有益な情報提供や研修活動の充実に努めるとともに、税知識の普及啓発活動や地域社会貢献活動を積極的に推進してまいります。

青年部会による「租税教室」、女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」、税制税務委員会による「税の川柳コンクール」などの事業につきましても、地域とのつながりを大切にしながら、更なる充実を図ってまいります。

また、法人会活動を持続的に発展させていくためには、組織基盤の強化が不可欠であります。会員増強や福利厚生制度の充実にも引き続き取り組み、会員の皆様にとって魅力ある法人会づくりを進めてまいります。

今後とも、法人会活動への一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本日ご出席の皆様のご健勝と、会員企業の益々のご発展を心より祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。



開会の辞：木村副会長 第1号議案説明：大島副会長 第2・4議案説明：矢島副会長 監査報告：松本監事 第3号議案説明：柴野副会長 司会：福井副会長